

2面	学校選択制度受付開始
3面	市立小学校使用教科書採択
4面	環境教育の推進
	今年度の研究推進校の発表会
	まちだ市民大学HATSの環境塾

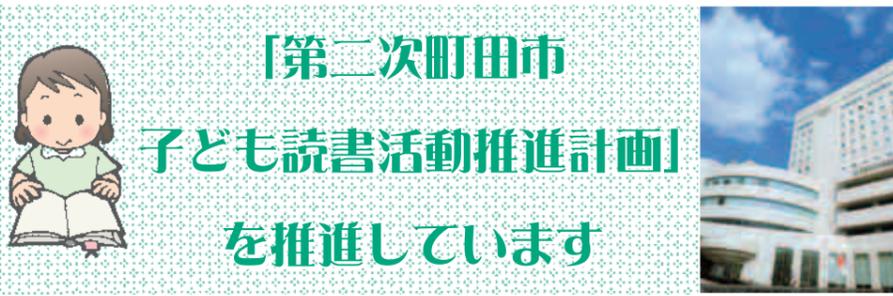
まちだの教育

2010年
9月1日
No. 77



発行:町田市 編集:学校教育部 教育総務課 ☎194-0022 町田市森野1-33-10 MACHIDA TEL042-722-3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

町田市では、子どもと読書に関する施策の基本計画として、2004年12月に「町田市子ども読書活動推進計画」を策定しました。2005年度から5か年の計画期間中には、図書館や学校現場を中心に様々な取り組みが行われてきましたが、それらの成果と課題を検証し、次の5か年をさらに実り豊かなものとするため、2010年3月に「第二次町田市子ども読書活動推進計画」を策定しました。



「第二次町田市子ども読書活動推進計画」を推進しています

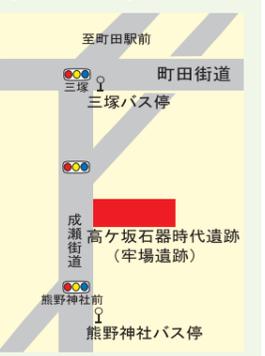
本計画は、「自ら進んで本を読む子を育てる」を基本理念としました。そして、それを達成するために「基本目標Ⅰ 子どもが本と出会うきっかけ作り」「基本目標Ⅱ いつでも身近なところに本がある環境作り」「基本目標Ⅲ 子どもの読書に関わる人の配置と育成」と、31の取組を定めました。これらのことを通じて、子どもたちがかけがえのない本と出会い、生涯にわたって主体的に読書する習慣を身に付け、より深く豊かな人生を生きていくことができるよう、子どもの読書活動に関わるすべての人々が力を挙げて取り組むこととします。

本計画を推進する上で、もっとも重要な視点は次の2点です。1点目は、「読書」を単に物語や小説を読むことだけでなく、絵本はもちろん、知識の本、事・辞典類、新聞・雑誌など活字一般を含む、より広い概念で捉えるということ。もう1点は、ボランティアの存在がきわめて重要だということです。子どもに関わるボランティアと行政が良い関係を築き、互いに支え合い協働することで、はじめて実りある成果が生まれるものと思えます。その意味では、本計画は子ども読書活動推進計画であると同時に、市民と行政との協働推進計画でもあります。

連載 町田市の文化財をご存知ですか

第2回 高ヶ坂石器時代遺跡(国指定史跡)

高ヶ坂石器時代遺跡は牟場、稲荷山、八幡平の三地点からなる遺跡群です。大正14年の発掘調査で、床面に川原石を平らに敷いて作られた縄文時代中期末(約4000年前)の敷石住居跡などが見つかると、我が国の丘陵地域における住居跡発見の第一号として翌年、国の史跡に指定されました。牟場遺跡の敷石住居跡は調査後埋め戻しせず、覆い屋をかけて保存され、現在も見学することができます。



【所在】高ヶ坂1418番3ほか
【見学】随時、無料、駐車場はありません。
【案内】町田駅前のバスセンター8番乗り場から神奈中バスに乗り約8分、「三塚」又は「熊野神社」バス停で下車、どちらのバス停からも徒歩約3分です。



川原石が平らに敷かれた敷石住居跡
覆い屋を掛けられて保存された高ヶ坂牟場遺跡

基本目標を達成するための31の取組(抜粋)

取組名	2009年3月までの現況	今後の方針
「子どもブックリスト」の提供	「みんなでよもうこどもの本」を定期的に発行 「あかちゃんとお楽しみ絵本」「ひだまりだっこでおやこあそび」などのパンフレットを配布	年齢に合わせた「子どもブックリスト」を作成していく。
子どもの新刊図書案内「みんなでよもうこどもの本」の充実	「みんなでよもうこどもの本」は、年4回3000部発行。総集編は年一度1800部発行している。	「みんなでよもうこどもの本」の充実と総集編の有効活用を図る。
学校支援ボランティア(図書指導員)の活動の充実	全校の学校図書館に学校支援ボランティア(図書指導員)が参画している。	全校の学校図書館に学校支援ボランティア(図書指導員)がいることを継続するとともに、活動の充実にも努める。
図書館おはなし会ボランティアの養成	図書館のおはなし会で活動するボランティアの養成を行っている。	図書館での継続を図るとともに、公民館、文学館でも開催を検討する。

※詳しくは、町田市ホームページ「町田市立図書館」のコーナーをご覧ください。図書館 ☎728-8220でも閲覧することができます。

町田市立大戸・武蔵岡合同校舎型小中一貫校の開校に向けて

～合同校舎型小中一貫校基本計画の策定～

- 基本計画の策定にあたって
 - 設置にかかる基本的事項
 - 目指す学校像
 - 教育課程について
 - 学校名等
 - 特色ある教育活動
 - 小中一貫校としての学校行事等
 - 地域連携
 - PTA活動
 - 施設整備方針
- ▲合同校舎型小中一貫校基本計画の骨子

2010年度 町田市教育委員会の施策等の点検及び評価(2009年度分)報告書が完成しました

法改正を受け2008年から、すべての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成して、これを議会に提出するとともに、公表することが義務付けられています。町田市教育委員会では、効果的な教育行政の推進や、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進することを目的に、教育に関する学識経験を有する方々の知見の活用を図った上で、教育委員会の事務の点検及び評価を実施しています。詳細につきましては、9月上旬に市政情報課、図書館にて閲覧することができます。また、町田市ホームページ「教育委員会」↓「教育委員会について」↓「教育委員会の施策等の点検及び評価」でもご覧いただけます。

問い合わせ 教育総務課 ☎724・2172